

PRESS RELEASE

2007年2月20日

森トラスト株式会社
株式会社イシン・ホテルズ・グループ

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにおける 森トラストとイシン・ホテルズ・グループとの共同事業及び株式売買について

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：森 章、以下「森トラスト」）と株式会社イシン・ホテルズ・グループ（本社：東京都港区 社長：マイケル・ニギッチ、以下「イシン・ホテルズ・グループ」）は、ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル（所在：神奈川県横浜市）における共同事業を目的として、同ホテルの経営会社にあたる株式会社横浜グランド インターコンチネンタル ホテル（本社：神奈川県横浜市 社長：遠藤 信幸、以下Y G I Hと略）の株式売買契約を締結しましたので、お知らせ致します。

1. 共同事業の狙い

森トラストは、Y G I Hに資本・経営参加を行った2003年3月以来、第一のステージとして、森トラストグループの信用力を活かしながらY G I Hの財務体質を強化し、ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテルの経営基盤の増強・安定をはかってきました。

現在、ホテル業界では多くの外資系ホテルの参入や既存ホテルのリノベーションが実施され、時代に合った顧客サービスの充実が大きな経営課題となっています。今後は、同ホテルが一層、魅力溢れる高級ホテルとして成長を果たすために、第二のステージとして運営面の強化を事業戦略として据えています。

ホテル事業に関して、森トラストは、コンラッド東京や万平ホテルなど、最高級ブランドのホテル経営ノウハウを持っています。1973年に創業した法人会員制リゾート「ラフォーレ倶楽部」をはじめ、資本・業務提携を行っているリーガロイヤルホテルグループなども含め、現在28ホテル約6,600室のホテル事業に携わり、ホテルの運営、経営、資産管理ノウハウを蓄積しています。イシン・ホテルズ・グループは、過去6年間でヒルトン成田や京都ロイヤルホテル&スパなど22軒のホテルを取得し、インターナショナルブランドホテルの品質向上や、斬新なホテルリノベーション、独自ブランド「ザ・ビー」や国内外の種々のブランドを活用した多彩なブランディング戦略をはじめとして、オペレーション、営業開発、人事開発などの面における優れたノウハウと実行力を持つホテルグループです。

今般、両社が共同事業者としてY G I Hの経営にあたることで、横浜のシンボルホテルとして愛される「ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル」が、さらにインターナショナルな高級ホテルとして、風格のある上質なサービスを提供できるように、経営基盤の強化を目指します。両社のノウハウを結集し、また他の株主の皆様との協力のもと、同ホテルが横浜の魅力をさらに高め、地元の方々からの期待にも一層応えられるホテルとなるように目指してまいります。

2. 共同事業の骨子

森トラストとイシン・ホテルズ・グループはイコールパートナーとして、長期的な視点で、「ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル」の経営に取り組んでまいります。

- (1) 同ホテルの経営に関して、両社及び運営委託先であるインターコンチネンタル ホテルズグループが持つノウハウを活かしながら、より競争力のあるホテルへと成長を促し、都市資産としての高い価値を実現できるよう、最適な経営体制の構築を目指します。
- (2) 投資・金融面は、両社が協議し共同で責任を持ちます。
- (3) 両社からY G I Hに同数の役員を派遣します。

3. 売買契約の概要

Y G I H株式（発行済株式総数 614,000株）の内、森トラスト保有分（株数 483,100株、発行済株式総数の78.68%）の50%（株数241,550株、発行済株式総数の39.34%）を、イシン・ホテルズ・グループのグループ会社である株式会社イシン・ヨコハマ・ホールディングスが取得します。

なお、本件実施後も、ホテルのブランドや運営形態などに変更はありません。

4. 今後のスケジュール

株式譲渡日 2007年2月28日（予定）

【ホテル 施設概要】

名称	ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル
所在	神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
建物規模	地上 31 階、地下 1 階
延床面積	約 70,000 m ²
開業年月日	1991 年 8 月 20 日
客室数	600 室（宿泊可能客数 1,200 人）
施設	宴会場、チャペル、レストラン&バー、スパ、フィットネスクラブ、エステサロン、ギフトショップ、ビジネスセンター、駐車場等
ホームページ	http://www.interconti.co.jp/yokohama

【会社概要】

株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル

所 在 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
設 立 1988（昭和 63）年 5 月
資 本 金 16 億 3,100 万円
代 表 者 代表取締役社長 遠藤 信幸
業 績 売上高 10,277 百万円（2006 年 12 月期見込）
経常利益 257 百万円（同上）

森トラスト株式会社

所 在 東京都港区虎ノ門 2-3-17
設 立 1970（昭和 45）年 6 月
資 本 金 100 億円
代 表 者 代表取締役社長 森 章
業 績 売上高 147,866 百万円（2006 年 3 月期）※
経常利益 41,544 百万円（同上）※
※株式会社森トラスト・ホールディングス（連結）
ホームページ <http://www.mori-trust.co.jp>

株式会社イシン・ホテルズ・グループ

所 在 東京都港区虎ノ門 4-3-13
設 立 2001（平成 13）年 1 月
資 本 金 2,150 万円
代 表 者 代表取締役社長 マイケル・ニギッチ
所有物件数 20 軒（2007 年 2 月現在）
ホームページ <http://www.ishinhotels.com>

株式会社イシン・ヨコハマ・ホールディングス

所 在 東京都港区虎ノ門 4-3-13
設 立 2006（平成 18）年 12 月
資 本 金 3 億 2500 万円
代 表 者 代表取締役 マイケル・ニギッチ

当件に関するお問い合わせ

森トラスト株式会社

広報室

TEL 03-5511-2255

株式会社イシン・ホテルズ・グループ

広報担当

TEL 03-5733-7733

■参考資料

ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

「ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル」は、世界 100 カ国、3500 ホテルを展開する世界最大級ホテルチェーン、インターコンチネンタル ホテルズ グループ(本社:英国)の、日本初運営ホテルとして 1991 年 8 月に誕生したデラックスホテルです。

風をはらんだヨットの帆をモチーフとしたユニークなデザインの外観が特徴で、横浜のシンボルとして愛され、また国内外の数々のVIPをお迎えしております。

当ホテルは、隣接する国立横浜国際会議場や展示ホールにおける国際コンベンション開催時でも、訪れたエグゼクティブの様々なニーズに対応できる機能性とノウハウを備えています。それと同時に、みなとみらい地区の突端で、素晴らしい海の眺望が約束された立地を活かし、港町・横浜の風情を巧みに取り入れたしつらいと共に、海辺のアーバンリゾートホテルとしても全国的に高い人気を頂いています。

また、「日本開国の地」という歴史を持つ土地柄に相応しく、日本で初めてレディースプランを導入するなど、様々な宿泊プランを打ち出したり、話題を呼ぶレストランを展開するなど、他のホテルに先駆けた進取のサービスを行うホテルとしても、高く評価されています。

今回、万平ホテルやコンラッド東京など、様々な最高級ホテルをグループホテルとして持つ森トラストと、国際的ホテルの運営実績が豊富なイシシ・ホテルズ・グループが共同で経営に取り組むことで、インターコンチネンタルホテルズのブランド力とノウハウを最大限に引出し、更に高級ホテルとしての風格とインターナショナルな魅力に満ちたホテル運営の基盤作りを目指してまいります。



森トラストグループについて

森トラストグループは、都市型総合ディベロッパー事業など東京都心部を中心とした不動産事業を中核として、ホテル&リゾート事業、投資事業の3事業を展開しながら実績を積み上げてきたグループです。

不動産事業では、丸の内トラストタワー本館(計画)・N館や、東京汐留ビルディング、城山ガーデン、御殿山ガーデンなどの大型複合再開発を手がけ、現在、53棟、約128万㎡の賃貸施設を運営しています。

ホテル&リゾート事業では、法人会員制リゾート「ラフォーレ倶楽部」を創業し、ホテル開発・運営事業を手がけてきたほか、万平ホテルなど既存ホテルへの資本・経営参加や、ホテル経営会社の設立などを行い、28ホテル約6,600室のホテル事業に携わっています。

投資事業については、これまで主に都市開発関連やホテル関連の企業や事業への投資によってグループ形成を行ってきましたが、今後は都市に価値をもたらす全ての事業を対象に、積極的な投資活動を展開する方針で取り組んでいます。

森トラストグループ ホテル&リゾート事業概要

森トラストグループは、1973年に創業した法人会員制倶楽部「ラフォーレ倶楽部」を通じて、30年超にわたってホテル開発・運営事業を展開しています。グループのホテル事業としては、「ヨコハマ グラウンド インターコンチネンタルホテル」や「万平ホテル」への資本・経営参加、「コンラッド東京」の経営会社設立、「リーガロイヤルホテルグループ」への資本・業務提携、「シャングリ・ラ ホテル 東京」の誘致など、多様な形態でホテル事業に携わっています。

グループの中核会社である森トラスト株式会社は、2006年8月、これまで蓄積してきたホテル事業の様々なノウハウを結集するために「ホテル&リゾート事業本部」を新設し、次代に合った新たなビジネス展開を目指しています。

<p>ホテル開発</p> <p>森トラストグループでは、街づくりにおいて、「ホテルは都市機能の結節点の役割を担う」との発想から、都市部の複合再開発プロジェクトを中心に、ホテル開発を積極的に行っています。</p> <p>リゾートホテルでは、日本の主要リゾート地を厳選し、多彩な施設を持つ良質なリゾートホテルを開発しています。</p>	<p>提携・ネットワーク</p> <p>「ラフォーレ倶楽部」では、約200社と提携して、会員企業に多彩な施設・サービスの提供を実現させています。今後はそのネットワークを活かしたビジネス展開を推進していく方針です。また、(株)ロイヤルホテルとの業務提携をはじめ、グループ内外の業務提携等を推進し、森トラストグループならではの良質なホテルサービスを提供するビジネスモデルを構築していきます。</p>
<p>ホテル&ゴルフ場 経営・運営・投資</p> <p>創業したラフォーレブランドの各ホテルの経営・運営のほか、外資系ホテルブランドのホテル経営会社を設立して、ホテル経営事業を手がけています。国内ブランドでは、軽井沢「万平ホテル」の経営・運営、リーガロイヤルホテルブランドを手がける(株)ロイヤルホテルへの資本参加など、多様な形態でホテル事業を行っています。</p>	<p>ホテル誘致</p> <p>都市部の複合再開発プロジェクトにおいて、「コンラッド東京」や「シャングリ・ラ ホテル 東京」など、外資系高級ブランドホテルの誘致事業を手がけています。</p> <p>今後も国内外のトップブランドホテルと連携しながら、上質な都市開発に相応しい、都市にプレミアムをもたらすホテルを誘致していきます。</p>

2007年2月20日

森トラストグループ ホテル&リゾート事業沿革

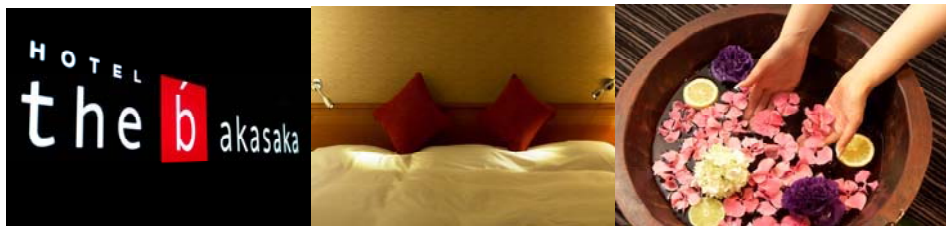
- 1973年 2月 森観光トラスト株式会社(法人会員制リゾート「ラフォーレ倶楽部」の運営会社)設立
- 1976年 8月～ 法人会員制リゾート「ラフォーレ倶楽部」の直営 13 ホテル・ゴルフ場(ラフォーレ修善寺・強羅・伊東・琵琶湖・白河・那須・東京・蔵王・山中湖・白馬八方・新大阪・中軽井沢・南紀白浜)を開業
- 1997年 2月 株式会社万平ホテル(「万平ホテル」の経営・運営会社/創業 1894年[明治27年])への資本参加及び経営参加
- 2003年 3月 株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル(「ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル」の経営会社/設立 1988年5月12日)への資本参加及び経営参加
- 2004年 10月 MT&ヒルトンホテル株式会社(「コンラッド東京」の経営会社)設立
- 2005年 3月 MTゴルフ開発株式会社(現:「ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部」の経営・運営会社/設立 2004年11月19日)の経営権を取得
- 2005年 7月 「コンラッド東京」開業
- 2006年 4月 森観光トラスト株式会社を資産保有会社と運営会社に分割、運営会社を資産保有会社の子会社化
- 2006年 4月 株式会社ロイヤルホテル(「リーガロイヤルホテルグループ」の経営・運営会社)と資本・業務提携契約を締結
- 2006年 10月 森トラストが森観光トラスト資産管理株式会社を合併、森観光トラスト株式会社を子会社化
- 2009年初旬 「シャングリ・ラ ホテル 東京」開業予定

イシシ・ホテルズ・グループ概要

イシシ・ホテルズ・グループはグローブ・インターナショナル・パートナーズが運営するファンドとウェストモント・ホスピタリティ・グループとの共同出資により、2001年3月に設立されたホテルの所有・運営会社です。

現在北海道から沖縄まで全国で20軒を所有し、そのうち17軒を独自開発したブティック・ビジネスホテルブランド”the b”(ザ・ビー)や国内外のブランドを活用しながら自社で運営しています。

当社は国内の専門知識及び国際的なパートナーシップを合わせ持ち、ホテルの価値を最大限に高め、収益向上を実現しながら急成長を続けています。



沿革

2001年	1月	東京都港区新橋に会社設立
	3月	京都ロイヤルホテル(335室)の取得 リーガロイヤルホテル成田(548室)を取得[後のヒルトン成田]
2002年	4月	リーガロイヤルホテル成田をヒルトン成田に名称変更。 ヒルトンブランドとして運営開始
2003年	7月	大阪なんばワシントンホテルプラザ(698室)の土地・建物を取得 (㈱ワシントンホテルがテナントとして運営)
2004年	3月	ホテルバーデン六本木(65室)を取得[後のザ・ビー六本木]
	8月	本社を同区虎ノ門4丁目に移転
	9月	インターナショナルガーデンホテル成田(458室)を取得
	10月	鹿児島東急ホテル(206室)を取得
	11月	マルコーイン・東京(119室)を取得[後のザ・ビー三軒茶屋]
	12月	ホテルバーデン六本木を“the b roppongi”(ザ・ビー六本木)として名称変更 シャンピア赤坂、大津シャンピア、シャンピア防府を取得 沖縄不二ホテルを取得(後の沖縄ポートホテル) 神戸ワシントンホテルプラザの土地・建物を取得(ワシントンホテルにリース)
2005年	3月	ホテルライオンズプラザ名古屋を取得
	5月	マルコー・イン東京を“the b sangenjaya”(ザ・ビー三軒茶屋)に名称変更 ヒルトン小樽(296室)を取得
	6月	沖縄不二ホテルを“沖縄ポートホテル”に名称変更
	7月	京都ロイヤルホテルに、KOTORAN SPA by CLARINSをオープンホテル名称も 京都ロイヤルホテル&スパに変更
	11月	シャンピア赤坂を“the b akasaka”(ザ・ビー赤坂)に名称変更、全館リノベーション サンルート赤坂(91室)を取得
	12月	大津シャンピアを“the b otsu”に名称変更
2006年	2月	八王子プラザホテル(195室)を取得 サンマリーナホテル(200室)を取得
	3月	ホテルライオンズプラザ名古屋を“ザ・ビー名古屋”に名称変更、 全館リノベーションしオープン(3月1日) ルネッサンスリゾートオキナワ及びびココガーデンリゾートオキナワの土地・建物を取得 (テナントによる運営) 成田エアポートワシントンホテル(299室)を取得
	4月	ホテルサンルート関空(150室)を取得 「シャンピアホテル防府」を「サルビアホテル防府」に名称変更
	7月	the b が初めてオープンするブティック・スパ「ザ・ビー赤坂SPA」が7月29日(土) オープン 「the b kobe」グランドオープン、神戸初「the b」ブランドホテル誕生
	9月	旧グランドオーシャン(205室)を取得
	11月	サルビアホテル防府及びザ・ビー大津の所有権を売却及び営業譲渡。ザ・ビー大津は引き続きザ・ビーとしてイシシによるフランチャイズにて継続支援